

# 全日本中国語スピーチコンテスト全国大会で最優秀賞！

## 県勢 31 年ぶりの快挙・東アジア学科の瀬野智博さん

### 大学生部門 1 位入賞・外務大臣賞・中日友好協会賞も受賞

第 36 回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会が、1 月 13 日（日）に日中友好会館（東京都）で開催され、**外国語学部東アジア学科 5 年・瀬野 智博（せの ともひろ・22 歳）さんが、日中友好協会会長賞（最優秀賞）を受賞**しました。

熊本県勢の同賞受賞は、第 6 回大会（1988 年）以来 31 年ぶり 2 度目。

日中友好協会が主催する本大会は、日本における中国語学習の普及と質の向上を目指し、日中両国民の相互理解と友情を深めることを目的として毎年開催されるもので、今年で 36 回目。高校生・一般・大学生部門、朗読部門に分かれて、発音、話し方、演説内容を主な審査基準として中国語力を競います。

大学生部門に出場した瀬野さんは『自動運転が切り開く人とコンピューターが共存する新時代』と題して、自動運転の発達によるメリット・デメリットをテーマにスピーチ。**大学生部門 1 位入賞、外務大臣賞、中日友好協会賞、さらに高校生・一般・大学生の 3 部門を通して最も優秀な成績を収めた者に授与される日中友好協会会長賞受賞の快挙を成し遂げました。**

瀬野さんの本大会への挑戦は 2 年次、3 年次に続いて 3 回目。過去 2 大会では熊本県大会で最優秀賞を受賞したものの、全国の壁は厚く、上位入賞は果たせていませんでした。今回、3 位内入賞をめざして臨みましたが、総合 1 位という自身も予想せぬ結果に「過去の大会では優勝した人がとても輝かしく見えたことを覚えています。今回、その場に自分が立てたことが信じられない気持ちでした」と受賞の瞬間を振り返りました。

広報室では、瀬野さんへの取材取り次ぎ、ならびにコンテスト出場時の写真提供などの対応を行っております。ぜひ取材をご検討いただきますようお願い申し上げます。



＜写真 左＞  
コンテストで発表する瀬野さん  
（1 月 13 日）

＜写真 右＞  
幸田学長、外国語学部長、東アジア学科長に受賞の喜びを報告する瀬野さん  
（1 月 23 日）

■ 本リリースに関するお問合せ先

熊本学園大学広報室 Tel 096-364-8722 / Fax 096-364-6526